

Spotify、Mrs. GREEN APPLEの新アルバム『POPS』 リリースを記念し、ビデオポッドキャスト「Liner Voice+」 初のファン招待による公開収録イベントを開催



- Mrs. GREEN APPLEのSpotify Premiumトップリスナーの中から抽選で計300名をご招待
- 「Liner Voice+」として初めて、ファンを迎えた公開収録を実施
- 収録内容はSpotify限定のビデオポッドキャストとして後日公開予定

世界で7億7,000万人以上のユーザーが利用するオーディオストリーミングサービス Spotify(会社名 Spotify AB / 本社 Stockholm, Sweden)は、Mrs. GREEN APPLEのニューアルバム『POPS』のリリースを記念し、2026年10月4日(日)にアーティストがアルバムについて語るSpotify限定ビデオポッドキャスト「Liner Voice+」の公開収録イベントを開催しました。

本イベントは、Mrs. GREEN APPLEのSpotify Premiumトップリスナーの中から抽選で選ばれた計300名を招待して行われ、「Liner Voice+」としては初めて、ファンの皆さんを迎えての公開収録となりました。

9月30日に発売された『POPS』には、「Carrying Happiness」「夏の影」「GOOD DAY」「lulu.」「風と町」「Brand New」「Variety」の既発表曲7曲に、新曲9曲を加えた全16曲を収録。本イベントは、日頃から彼らの音楽を楽しんでいるリスナーとともに、新アルバムの世界に触れる特別な機会となりました。

イベント当日の様子は下記の映像でもご確認いただけます。

URL: <https://youtu.be/v5hWuHwLReU>

■ 公開収録の様子



司会の真貝聡の進行の元、大森元貴 (Vo/Gt)、若井滉斗 (Gt)、藤澤涼架 (Key) がステージに登場すると、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

収録では、『POPS』の全16曲を1曲ずつ取り上げながら、メンバーが楽曲の制作背景や込めた想いを語りました。

アルバムの新曲として最初に収録されている「共犯」について、大森は「自分たちがバンドであることを体現したいと思って書いた曲」と紹介。若井をフィーチャーしたギタープレイなど、制作の裏側にも話が及びました。

2018年にリリースされたシングル『青と夏』のカップリング曲「ア・プリオリ」(先天的)と、対になる概念をタイトルに掲げた「ア・ポステリオリ」(後天的)は、大森曰く「8年前から作りたいと決めていた」という曲だといい、「ア・プリオリ」から時を経て感じた変化についても語りました。

『POPS』の中で唯一、編曲がバンド名義となっている「プロジェクト4」については、レコーディング当日までアレンジが決まっていなかったという制作の裏側を、藤澤と若井がそれぞれの視点から語りました。

制作を終えた今、大森が2人に贈った言葉に、会場のファンは温かなまなざしを向けていました。

今回収録された「Liner Voice+」は、後日Spotifyにて公開予定です。
紹介した楽曲以外のトークも含め、全16曲の制作エピソードをお楽しみください。

■ イベント概要

- ・イベント名 : Spotify x Mrs. GREEN APPLE 6thオリジナルフルアルバム『POPS』リリース記念 Liner Voice+公開収録イベント
- ・日時 : 2026年10月4日(日)
- ・出演 : Mrs. GREEN APPLE
- ・参加者 : Mrs. GREEN APPLEのSpotify Premiumトップリスナーより抽選で300名

■ Mrs. GREEN APPLEについて



2026年1月「フェーズ3」を開幕。TVアニメ『葬送のフリーレン』第2期OP「lulu.」、連続テレビ小説『風、薫る』主題歌「風と町」、映画『スパイダーマン: ブランド・ニュー・デイ』日本版主題歌「Brand New」をリリース。9月30日に約3年振りのオリジナルフルアルバム『POPS』をリリース、同日から12月にかけて13都市28公演のアリーナツアー『Mrs. GREEN APPLE Ringo Jam Tour “SHADOWS”』を現在開催中。

Mrs. GREEN APPLEは、Spotifyでも数々の記録を打ち立てています。

Spotifyが毎年発表する年間ランキングでは、2023年から2025年まで3年連続で「国内で最も再生されたアーティスト」の1位を獲得。2025年には「ライラック」が国内で最も再生された楽曲の1位に輝いたほか、「ケセラセラ」「青と夏」「Soranjī」など、年間TOP10のうち実に7曲をMrs. GREEN APPLEの楽曲が占めました。

さらに2026年には、Spotifyの新ブランドCMIに「Brand New」が起用され、同楽曲は日本週間チャートで6週連続1位を記録。新旧問わず多くの楽曲が聴かれ続け、Spotify上でも圧倒的な存在感を放っています。

Official HP: <https://mrsgreenapple.com/>

Spotify内アーティストページ: <https://spotify.link/MrsGREENAPPLE>

■「Liner Voice+」について

<https://open.spotify.com/show/0gycsSNeVm8LWjLSeDhKRZ>

「Liner Voice+」は、アルバムのテーマや収録曲に込めた想い、制作の舞台裏などをアーティスト自身の言葉で語る音声と、楽曲を組み合わせるSpotifyオリジナルのプレイリストシリーズです。音楽やアーティストに深い知見を持つインタビュアーとの対話を通じて、作品の背景はもちろん、アーティストの人生観やこれまで語られてこなかったエピソードなどにも迫り、楽曲とともにアーティストへの理解や共感をより深めるリスニング体験をお届けします。

これまでに、Mrs. GREEN APPLEはもちろん、宇多田ヒカル、RADWIMPS、Ado、サカナクション、King Gnu、Vaundy、ONE OK ROCK、aiko、東京事変など、日本の音楽シーンを代表する多彩なアーティストが参加しています。

■Spotifyについて

<https://www.spotify.com/>

Spotifyは2008年のサービス開始以来音楽の楽しみ方を一変させました。

Spotifyでは1億曲以上の音楽や600万番組以上のポッドキャスト、35万以上のオーディオブックを無料で発見・管理・共有することができますが、有料のプレミアムプランにアップグレードいただければ広告が入らず、より高音質に、インターネット環境がなくても、好きな曲順にお楽しみいただけます。Spotifyは、現在180以上の国と地域で3億人の有料会員を含む7億7,000万人のユーザーが利用する、世界で最も人気のあるオーディオストリーミングサービスです。

Spotifyニュースルーム「For The Record」: <https://spotifynewsroom.jp/>